



# 地域の自慢

沿って広潤肥沃な平野が開け、同町の農耕地帯を形成している。清流佐々川は町に恵みをもたらす自然の宝庫だ。アユ、ウナギ、カニ、川エビ、シロウオなど、さまざまな生き物が生息しており、河口にはカブトガニの産卵場所もある。

佐々町は県北部に位置し、周辺を佐世保市に囲まれている。東境には葦岳から牟田原に連なる山脈があり、西境の盲ヶ原から北境の鷲尾岳まで江里山脈が連なっている。

佐々町の名物である春先のシロウオ漁をはじめ、四季折々の風景や自然・歴史・文化・生物など、さまざまなことを学ぶことができ、佐々川は、地域で暮らす人々の誇りとなっている。

国見山（佐世保市世知原町）に源流を発する延長21・9キロにおよぶ佐々川は写真が、佐々町の中心を北東から南に貫流し、これに

（佐々町農業委員会）

佐々町 佐々川 恵みもたらす自然の宝庫